

育成したカーネーション新系統UA1-1, UA1-2, UA1-3, UA2-1の特性

新井正善

(秋田県農業試験場)

Characteristic of bred new carnation lines, UA1-1, UA1-2, UA1-3 and UA2-1

Masayoshi ARAI

(Akita Prefecture Agricultural Experiment Station)

1 はじめに

カーネーションには多種多様な品種が存在し、毎年数多くの品種が育成されている。しかしながら、秋田県内の産地に適した品種は少なく、現地では品種選定に苦慮している。今回、生産者の協力を得て、これまでに育成してきた系統について、連日の採花数調査を含む現地試験を行ったので、その結果について報告する。

2 試験方法

(1) 供試材料

用いた品種系統はユーコンシムにアンファンドニース選抜系統をかけあわせて育成したUA1-1, UA1-2, UA1-3, UA2-1とした。対照はユアレッド¹⁾とした。いずれの品種系統も0.5%オキシペロン粉剤を塗布し、パーライトにさし芽して得た苗を7.5cmポリポットで育苗後、供試材料とした。

(2) 試験場所：大曲市花館。

(3) 耕種概要：最低温度3℃のパイプハウス内地床ベッド(幅80cm)に1月29日定植した。定植時に1回目の、5月上旬に2回目の摘心を行った(1回半摘心, 7本仕立て)。株間20cm×10cm(37.5株/㎡), 栽培は9月20日までとし、他は現地慣行法に準じた。

3 試験結果及び考察

表1に各系統の形質調査結果を示す。対照のユアレッドは育成地での形質調査結果¹⁾と比較し、草丈で35cm, 花径で1.2cm大きくなった。初開花は6月8日, 到花日数は162日で, 生存株当たりの採花数は10.7本であった。UA1-1は花色が濃紫赤(JHSカラーチャート9709)のスタンダードタイプで, ユアレッドと比較して草丈が高く, 花径が小さかった。到花日数は10日早く, 採花数はやや多かった。UA1-2は花色が濃紅(同0109)のスタンダードタイプで, 草丈, 花径はUA1-1並, 到花日数はユアレッド並みで, 採花数は少なかった。UA1-3は花色が明赤(同0406)で, 栽培管理によりスタンダードにもスプレーにも仕立てが可能で, 草丈及び到花日数がユアレッド並み, 花径は小さく, 採花数は多かった。UA2-1は花色が明紅(同0106)の一重スプレータイプで, 草丈がユアレッド並みで, 花径は4.7cmと小さいものの, 一重スプ

レー品種としてはやや大きめ, 到花日数, 1株当たりの採花数は19.1本と非常に多かった。いずれの系統も早生で茎が硬く, 萼割れが少ないという形質も再確認されたが, UA1-1及びUA1-1では節の位置で茎が曲がりやすい, UA1-3では高温時に花色が色ぼけしやすい欠点为新たに確認された。

図1に各系統の採花数の推移を示す。開花の集中を防ぐ目的で行われている1回半摘心でも, ユアレッドでは6月下旬と8月中下旬に明らかな開花のピークが確認された。同様に, UA1-1では6月下旬と7月下旬から8月上旬にかけて, UA1-2では7月中旬に, UA1-3では6月下旬及び8月下旬～9月上旬にかけて, それぞれ, 開花のピークが認められた。これに対し, UA2-1では7月中旬の採花数減少を除き, ほぼ一定の採花数が得られた。

以上の結果から, 育成地と産地の気候が異なる場合には, 現地試験の重要性が改めて確認された。さらに, 1回半摘心でも, 明らかな開花のピークが認められる品種系統と一定の採花数が得られる品種系統とがあり, 少なくとも大曲周辺地域での現地慣行栽培で, 開花の集中をさけるためには品種選定が重要であることが示された。また, 今回の試験結果から, 現地慣行栽培において, UA2-1は開花のピークを避け得る有望系統であると考えられた。

4 まとめ

育成したカーネーション新系統の現地試験を行い, 形質の確認及び採花数の推移を調査を行った。その結果, 一重スプレーで花色が明紅のUA2-1は早生で茎が硬い形質が再確認された他, 現地慣行栽培では採花数が多く, 栽培期間中一定の採花数が得られることが確認され, 有望系統と思われた。また, 改めて現地試験の重要性が確認された。

謝辞

本試験を行うに当たり, 大曲市花館の三浦喜久夫氏には, 栽培及び連日の開花調査に多大なご協力をお願いした。また, 仙北郡仙南村境田の佐々木信一氏にも, 試験栽培に多大なご協力をお願いした。ここに記して謝意を表する。

引用文献

1) 新井正善, 2001, 培養変異選抜により育成したカーネーション新品種「ユアレッド」の育成経過と生育特性, 東北農業研究 54:235-236.

表1 各系統の諸形質

系統	ユアレッド	UA1-1	UA1-2	UA1-3	UA2-1
草丈 (cm)	117	130	128	115	117
花径 (cm)	8.0	7.3	7.3	7.0	4.7
花色	明赤	濃紫赤	濃紅	明赤	明紅
カーチャートNo	0406	9709	0109	0406	0106
初開花 (月/日)	6/8	6/13	6/20	6/19	6/11
開花始 (月/日)	6/18	6/19	6/24	6/22	6/16
平均開花日 (月/日)	7/22	7/12	7/20	7/19	7/23
到花日数 (日)	162	152	160	159	163
開花終 (月/日)	9/5	8/24	9/11	9/8	9/4
開花数計	310	263	224	240	306
1株当たり	10.7	12.0	7.8	12.6	19.1

注) 定植及び摘心日：1月29日。草丈及び花径：採花終了時の測定値。到花日数：摘心から平均開花日までの日数。開花始：採花数の5%開花日。開花終：採花数の95%開花日。1株当たり：(採花数計) / (生存株数)。

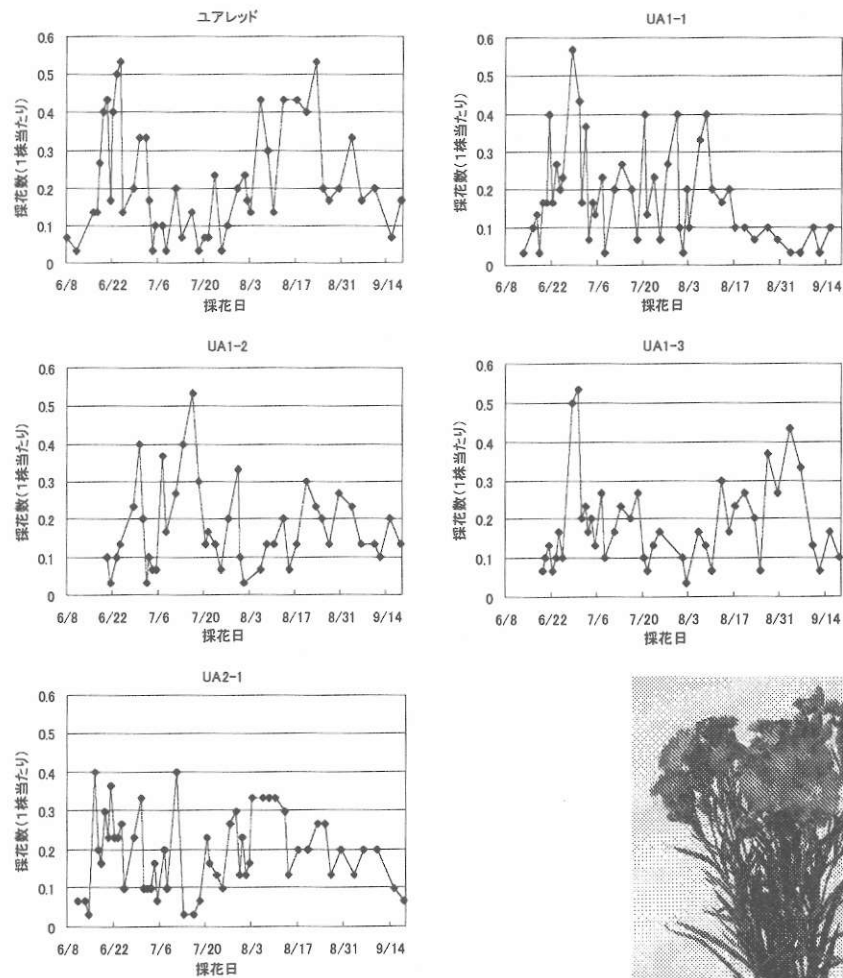


図1 各供試系統の採花数の推移

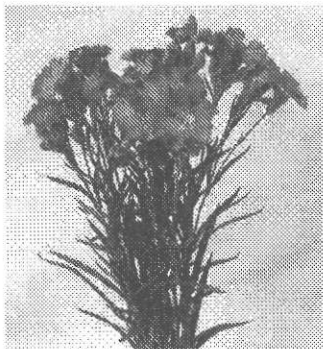


図2 UA2-1